

PFAS 有機フッ素化合物の管理分析 (PFOS PFOA PFH_xS)

1. 有機フッ素化合物(PFAS)に関わる法改正について

2004年ストックホルム条約(POPs条約)が発効されて以降、2010年にはPFOS、2021年にはPFOA、2024年にはPFH_xSがそれぞれ化学物質審査規制法(化審法)に基づく第一種特定化学物質に指定され、製造及び輸入の許可(原則禁止)、使用の制限、政令指定製品の輸入禁止等が規定されています。

当社では、PFAS検査に対し、PFOS含有消防泡消火剤、水の管理分析(水道法/水質汚染防止法/食品衛生法(ミネラルウォーター類)だけではなく、**土壌、廃棄物、浄水場・下水処理場の汚泥、肥料、排出ガス等**にも対応しています。

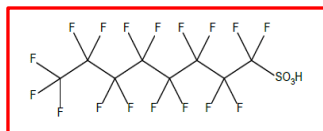
●2026年4月以降の主な変更

- ・令和8年(2026年)4月よりPFOS、PFOAが水道法の基準項目に追加され、**検査必須**に！
- ・PFH_xSに加え、PFBS、PFBA、PFPeA、PFHxA、PFHpA、PFNA、HFPO-DAも要検討項目に追加。

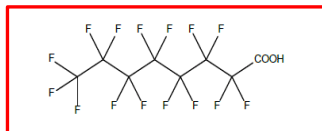
2. PFASについて

・PFOS(パーフルオロオクタンスルホン酸)やPFOA(パーフルオロオクタン酸)に代表されるフッ素を含んだ人工有機フッ素化合物(PFAS)の総称で、撥水剤、防水剤、グリースなどに使用されている物質です。

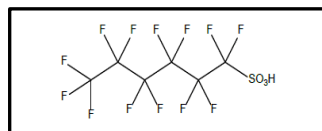
・PFASは約10,000種類あるとされており、その物性に応じて国の規制など取り組みがなされています。



PFOS



PFOA


PFH_xS

【PFAS規制対象項目】

化合物名※ (略語)	水道※	REACH規則	化合物名※ (略語)	水道※	REACH規則
PFBS	○	—	PFNA	○	○
PFH _x S	◎	○	PFDA	—	○
PFOS	◎	○	PFUnDA	—	○
PFBA	○	—	PFDoDA	—	○
PFPeA	○	—	PFTTrDA	—	○
PFHxA	○	—	PFTeDA	—	○
PFHpA	○	—	HFPO-DA(GenX)	○	
PFOA	○	○			

※ 2026年度からの規制内容、◎は基準項目に格上げ
※ 上表以外の成分も対応可能です(ISO21675対応)



3. 分析可能なPFAS対象項目（30項目）

化合物名 (略語)					水道	REACH 規則	水質	土壌
PFOS	PF0A				◎	○	○	○
PFHxS	PFNA				○	○	○	○
PFBS HFPO- DA(GenX)	PFHpA	PFBA	PFPeA	PFHxA	○		○	○
PFDA	PFUnDA	PFDoDA	PFTTrDA	PFTeDA		○	○	○
PFHpS N-EtFOSAA PFHxDA	FOSA 6:2 FTSA PF0cDA	N-MeFOSA 8:2 FTSA 8:2 FTUCA	N-EtFOSA 9Cl-PF3ONS 8:2 diPAP	N-MeFOSAA PFDS DONA			○	○

※ 2026年度からの規制内容、◎は基準項目に格上げ。

4. PFAS分析実績（例）

【分析対象】

- 【水系】 水道水（井戸水） 河川水、海水 地下水、排水
- 【食品】 酒、野菜
- 【土壌】 土壌（農用地含む） 浄水場汚泥 下水処理場汚泥 廃棄物
- 【製品】 消火剤 メッキ液 プラスチック製品、原材料） 金属製品 ゴム製品 REACH規則対象製品
- 【その他】 排出ガス

【分析事例】

* 試料中の共存成分の影響で定量下限値が変更する可能性があります。

分析対象		分析方法	定量下限値
水道水	H15. 10. 10健水発第1010001号	厚生労働省健康局水道課通知準拠	5 ng/L
環境水	R2. 28. 環水大水発第2005281号・	大気環境局長通知付表1 準拠、 ISO21675準拠	0.3 ng/L
排水	JIS K 0450-70-10		0.2 ng/L
土壌	土壌中のPFOS、PF0A及びPFHxSに係る	暫定測定方法	20 ng/kg
農用土壌	土壌に含まれるPFASの一斉分析暫定	マニュアル	0.01 ng/g
肥料	肥料等試験法（2023）		0.5 µg/kg
廃棄物	PFOS及びPF0A含有廃棄物の処理に関する	技術的留意事項	0.01 ng/g
排出ガス	PFOS及びPF0A含有廃棄物の処理に関する	技術的留意事項	0.1 ng/m3
製品	CEN/TS15968準拠、EN 17681-1/-2:2022	準拠	25 µg/kg
食品	農産物中のPFS0、PF0A、PFHxS、PFNAの	分析法 (2024年8月農林水産省消費・安全局)	20 ng/Kg

